

死の廃液

(3)

政府見解が出て...

水俣病が公害病に認定された二十日、地産業者も水俣市民の表情はさまたげられた。
「十五年間待ちに待った結論がついに出了」といふ喜び、「これで大手を振って町を振る」といふ安心感、そんな明るい気持が広がると同時に、一部には「あまりにもおそすぎた、国の結論が出たからといって子供が生き返るわけではない」「また手戻があるて頭が重い。だがこのからだを元に戻してやるのむ」という怒り、それに「これから、本書、患者救済や補償問題が大勢」といふ不安な気持ちも漏れ出ている。

たしかに国の結論が出されたことで患者救済はかなり進んだ。潜在患者の調査も始められ、患者の付き添い、婦人科に増加される見通しである。熊本市長の「この一報も前向きに進められよう。また、結論が出たのを歓迎し、懇談会では質問が脚光を浴び、十季と顧問の排水口である八代目の置川も形勢を急問するに出席した。
しかし、この結論が出されたことで、しかし政府見解が示されたものだから、再び水俣市には、水俣病廃液が吹荒れた。工場再建計画の縮小や室内搬送をほめ、かす全付則、それに敏感な反応を示す一般市民。その中心にあつて、今後進むべき道求めて苦悩し続けるの中には、そうした芽はえがな

ける水俣病患者たち。死の廃液がもたらしたものは、単に悲惨な病だけにとどまらぬ。市民の間にはお互いに疑心暗鬼が生まれ、相互不信の感情がないといえる。
いといえるだろうか。やり方によつては十五年の歴史を再び繰り返すことになるかもしれない。新大医学部による原因究明の過程、あつめる圧力を排除して戦いつつ公害病認定、それにこれからの補償とすべきで、今後の公害に対するモデルケースになるもの。

補償金で癒えぬ傷痕 ウズ巻く市民間疎外も

長かった苦難の日

私はこの連載の中で、政府から認定された三つの公害病(新水俣病、新潟県糸魚川、熊本県阿蘇山)について、世界でも初めてのものである。船の程度終え、患者に対する補償問題が解決すれば、水俣病問題は、解決するのだろうか。
日本公害の原形

水俣病問題はあらゆる意味で、日本での公害の原形である。明治末から認定された三つの公害病(新水俣病、新潟県糸魚川、熊本県阿蘇山)について、世界でも初めてのものである。船の程度終え、患者に対する補償問題が解決すれば、水俣病問題は、解決するのだろうか。
日本公害の原形



水俣病十五年の「歴史」をつづった水俣市役所の資料

である。水俣病問題の解決、とは何であるか。患者の救済をおの程度終え、患者に対する補償問題が解決すれば、水俣病問題は、解決するのだろうか。
日本公害の原形
水俣病問題はあらゆる意味で、日本での公害の原形である。明治末から認定された三つの公害病(新水俣病、新潟県糸魚川、熊本県阿蘇山)について、世界でも初めてのものである。船の程度終え、患者に対する補償問題が解決すれば、水俣病問題は、解決するのだろうか。
日本公害の原形

ピンチに立つ市民

いまま水俣市民は同じピンチに立たされている。新労と相対の対立、市民会議、新労による水俣病患者家庭救済基金センター、市民協議会と三つの別個の患者支援組織が出来た。いずれも患者の全面的支援を打ち出しているが、それぞれに微妙な思惑があるように受けとれる。
こうして動きの中で患者家庭互助会が苦悩の色をかくせない。さうして、二十七日「死者と胎児性」に二千五百万円の補償を、一般患者には六十万円の年金という二つの希望額を定めながらも「要求案があまりにも多額になつたらかえって解決を困難にする」と開明の

いまま水俣市民は同じピンチに立たされている。新労と相対の対立、市民会議、新労による水俣病患者家庭救済基金センター、市民協議会と三つの別個の患者支援組織が出来た。いずれも患者の全面的支援を打ち出しているが、それぞれに微妙な思惑があるように受けとれる。
こうして動きの中で患者家庭互助会が苦悩の色をかくせない。さうして、二十七日「死者と胎児性」に二千五百万円の補償を、一般患者には六十万円の年金という二つの希望額を定めながらも「要求案があまりにも多額になつたらかえって解決を困難にする」と開明の
「死者と胎児性」に二千五百万円の補償を、一般患者には六十万円の年金という二つの希望額を定めながらも「要求案があまりにも多額になつたらかえって解決を困難にする」と開明の
いまま水俣市民は同じピンチに立たされている。新労と相対の対立、市民会議、新労による水俣病患者家庭救済基金センター、市民協議会と三つの別個の患者支援組織が出来た。いずれも患者の全面的支援を打ち出しているが、それぞれに微妙な思惑があるように受けとれる。
こうして動きの中で患者家庭互助会が苦悩の色をかくせない。さうして、二十七日「死者と胎児性」に二千五百万円の補償を、一般患者には六十万円の年金という二つの希望額を定めながらも「要求案があまりにも多額になつたらかえって解決を困難にする」と開明の